

## 町民とともに真鶴暮らしを魅力的に

真鶴町デジタルプラットフォームとは、子育て・教育事業や公園づくり事業に関する地域課題解決事業を公民協働で推進するために、整備したデジタルツールです。

本プラットフォームを活用することで、町役場からの情報発信、意見・アイデア募集、町民や事業者との意見交換、事業進捗の見える化などをオンラインで行うことが可能となります。真鶴町は、本プラットフォームの整備・活用を通して、行政と町民が一体となった地域課題解決を推進し、より良い暮らしの実現を目指しています。

デジタルプラットフォームを整備したことにより、町ホームページでの告知と違い他の広報に埋もれることなく、分野に特化した広報や一つの事業に対してきめ細かな進捗・結果報告を分かりやすく行うことができるようになりました。これによって、真鶴町の子育て・教育事業や公園づくり事業の取り組みを広く周知させることができるようになりました。

令和4年度から開始された真鶴町公民協働推進事業で採択された事例をご紹介します。子育て・教育事業では、食育や留学生との交流、美容師の仕事体験などの提案が採択されました。公園づくり事業は、身近な公園づくりをテーマに、子育てがしやすい環境を整えるため、町内にある都市公園や展望公園、児童公園などの利活用・魅力化向上に取り組んでいます。同事業では、DIYによる遊び場づくりや新しい遊び方の開発、プレーパークやマーケットの開催などの活動を町内外の個人や事業者と協働して実施してきました。

このように真鶴町デジタルプラットフォームを活用した公民協働による地域課題解決では、

いくつもの提案が採択され、多くの人々が参加しており、事業の基盤が確立されています。このプラットフォームは、真鶴町の未来を創るために必要なコミュニケーションや協働を促進する役割を担っており、併せて同町の子育て・教育事業等におけるアーカイブ(記録保存)の役割を担っていくことも期待されています。

真鶴町は、真鶴町デジタルプラットフォームを通じてコミュニティの壁を越えたつながりを大切にし、引き続き町民や事業者などの声やニーズを反映しながら、町の魅力や活力を高めるようさまざまな事業や活動を展開していくことで、よりよい暮らしの実現を目指しています。

みなさんも是非真鶴町デジタルプラットフォームに参加してみたいかごめいかがでしょうか。

